



2026年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2025年8月14日

上場会社名 株式会社ソフィアホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 6942 URL <https://www.sophia.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯塚 秀毅
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 管理部 (氏名) 佐藤 元彦 TEL 045-548-6205
 ゼネラルマネージャー

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	1,980	△4.3	25	△89.4	22	△90.5	9	△86.9	9	△86.9	9	△87.5
2025年3月期第1四半期	2,068	—	240	—	234	—	74	—	74	—	74	—
	基本的1株当たり 四半期利益				希薄化後1株当たり 四半期利益							
	円 銭				円 銭							
2026年3月期第1四半期	2.10				—							
2025年3月期第1四半期	16.68				—							

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	6,938	3,037	3,037	43.8
2025年3月期	7,457	3,028	3,028	40.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	8,342	△0.2	189	△45.2	170	△47.2	93	△2.4	93	△2.4	19.88	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	4,677,720株	2025年3月期	4,677,720株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	49,040株	2025年3月期	49,040株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	4,628,680株	2025年3月期1Q	4,458,149株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(要約四半期連結損益計算書)	5
(要約四半期連結包括利益計算書)	6
(3) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(要約四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(セグメント情報)	7
(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、緩やかに回復しているものの、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクの高まりに加え、不安定な国際情勢を背景とする原材料価格やエネルギーコストの高騰の継続、円安の継続および物価高騰に伴う消費者の購買意欲の不安定等、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが事業活動を展開するインターネット関連事業及び通信事業におきましては、企業の競争力強化や業務効率化を目的としたDX(デジタル・トランスフォーメーション)推進の動きが加速していることにより、ICT(情報通信技術)への投資需要は引き続き高い状態にあります。また、調剤薬局及びその周辺事業におきましては、薬価改定・調剤報酬改定による影響もあり、業界を取り巻く環境は厳しさを増しております。このような環境のもと、当第1四半期連結累計期間の経営成績としましては、売上収益が1,980百万円(前年同四半期比4.3%減)となりました。利益面におきましては、営業利益25百万円(前年同四半期比89.4%減)、税引前四半期利益22百万円(前年同四半期比90.5%減)、四半期利益9百万円(前年同四半期比86.9%減)、親会社の所有者に帰属する四半期利益9百万円(前年同四半期比86.9%減)、四半期包括利益合計額9百万円(前年同四半期比87.5%減)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

[インターネット関連事業]

売上収益は、企業のデジタル変革(DX)への取り組みなどを背景に、ITエンジニアの需要が高まっていること及びインターネット関連のシステム開発も順調に推移しました。しかしながら、前期における子会社1社の売却の影響を受けた結果、売上収益は264百万円(前年同四半期比22.0%減)、セグメント利益は8百万円(前年同四半期比68.4%減)となりました。

[通信事業]

MVNO(※1)事業は競業他社との競争激化の影響を受けることとなりましたが、売上収益は52百万円(前年同四半期比32.4%増)、セグメント利益は3百万円(前年同四半期は1百万円のセグメント損失)となりました。

[調剤薬局及びその周辺事業]

売上収益は、調剤報酬の改定、薬価改定による影響及び処方箋枚数の影響を受け減収となりました。利益面では、上記売上減の影響及びコスト増加により減益となりました。その結果、売上収益は1,675百万円(前年同四半期比1.0%減)、セグメント利益は125百万円(前年同四半期比24.2%減)となりました。なお、当第1四半期連結会計期間の末日において当社グループにおける調剤薬局総数は58店舗となります。

[その他]

その他事業につきましては、国内及びアジア圏内において新規事業を継続して進めております。その結果、売上収益0百万円(前年同四半期は2百万円の売上収益)、セグメント損失6百万円(前年同四半期は17百万円のセグメント損失)となりました。

(※1) Mobile Virtual Network Operatorの略。自社で無線通信回線設備を持たず、他の移動体通信事業者から借りてあるいは再販を受けて移動体通信サービスを提供する事業者。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べ518百万円減少し、6,938百万円となりました。これは主として、現金及び現金同等物の減少によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末に比べ528百万円減少し、3,900百万円となりました。これは主として、社債及び借入金の減少によるものであります。

(資本)

当第1四半期連結会計期間末における親会社の所有者に帰属する持分合計は前連結会計年度末に比べ9百万円増加し、3,037百万円となりました。これは主として、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2025年5月15日に公表いたしました予想と変更はございません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	2,747,381	2,245,291
営業債権及びその他の債権	1,144,397	1,080,659
棚卸資産	550,677	538,067
未収法人所得税	1,574	3,593
その他の金融資産	9,429	9,421
その他の流動資産	57,136	46,817
小計	4,510,597	3,923,850
流動資産合計	4,510,597	3,923,850
非流動資産		
有形固定資産	313,070	347,382
使用権資産	511,975	525,545
のれん	1,775,791	1,775,791
無形資産	11,780	11,201
その他の金融資産	133,007	151,629
繰延税金資産	194,397	194,397
その他の非流動資産	6,998	8,970
非流動資産合計	2,947,021	3,014,918
資産合計	7,457,618	6,938,768

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	1,734,822	1,649,307
社債及び借入金	768,399	590,177
リース負債	117,682	113,678
未払法人所得税	192,125	15,385
引当金	55,476	55,402
その他の金融負債	33	20
その他の流動負債	62,332	74,817
小計	2,930,873	2,498,788
流動負債合計	2,930,873	2,498,788
非流動負債		
社債及び借入金	892,710	786,768
リース負債	535,675	539,176
引当金	51,560	56,809
その他の金融負債	6,838	8,172
繰延税金負債	342	342
その他の非流動負債	11,010	10,718
非流動負債合計	1,498,138	1,401,987
負債合計	4,429,011	3,900,776
資本		
資本金	2,065,855	2,065,855
資本剰余金	11,621	11,621
利益剰余金	1,013,191	1,022,908
自己株式	△62,264	△62,264
その他の資本の構成要素	203	△128
親会社の所有者に帰属する持分合計	3,028,607	3,037,992
資本合計	3,028,607	3,037,992
負債及び資本合計	7,457,618	6,938,768

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上収益	2,068,763	1,980,833
売上原価	1,293,579	1,264,086
売上総利益	775,184	716,746
販売費及び一般管理費	661,348	695,074
その他の収益	126,783	3,900
その他の費用	14	10
営業利益	240,604	25,561
金融収益	907	2,930
金融費用	6,962	6,241
税引前四半期利益	234,549	22,251
法人所得税費用	160,165	12,533
四半期利益	74,383	9,717
四半期利益の帰属 親会社の所有者	74,383	9,717
1株当たり四半期利益(円) 基本的1株当たり四半期利益	16.68	2.10

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期利益	74,383	9,717
その他の包括利益		
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目：		
在外営業活動体の換算差額	606	△332
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	606	△332
税引後その他の包括利益	606	△332
四半期包括利益	74,989	9,385
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	74,989	9,385
四半期包括利益	74,989	9,385

(3) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(要約四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

要約四半期連結財務諸表は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第5条第2項(ただし、四半期財務諸表等の作成基準第5条第5項に基づき、国際会計基準第34号「期中財務報告」の開示を一部省略している。)に準拠して作成しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループでは持株会社体制の下、各事業会社が各々の事業活動を行っており、当社はグループの経営戦略の策定やグループ管理を行っております。従って、当社グループは、各事業子会社を基礎とした事業別のセグメントから構成されており、「インターネット関連事業」、「通信事業」、「調剤薬局及びその周辺事業」の3つを報告セグメントとしております。

「インターネット関連事業」は、インターネット関連のシステム開発業務サービスの提供、システムエンジニアリングの派遣サービスの提供等を行っております。

「通信事業」は、MVNOを中心とした情報通信サービスを行っております。

「調剤薬局及びその周辺事業」は、主に調剤薬局の運営を行っております。

「その他」は国内及びアジア圏内において新規事業を行っております。

(2) 報告セグメントに関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	インター ネット関連 事業	通信事業	調剤薬局 及びその 周辺事業	計				
売上収益								
外部収益	337,744	37,183	1,690,938	2,065,866	2,897	2,068,763	—	2,068,763
セグメント間 収益	1,941	2,383	2,372	6,698	—	6,698	△6,698	—
合計	339,686	39,566	1,693,311	2,072,564	2,897	2,075,462	△6,698	2,068,763
セグメント利益又は 損失(△) (注) 3	27,105	△1,486	165,271	190,890	△17,764	173,125	67,479	240,604
金融収益								907
金融費用								6,962
税引前四半期利益								234,549
その他項目								
減価償却費 及び償却費	382	216	34,666	35,265	518	35,783	3,207	38,991
減損損失	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであります。

(注) 2. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額は、関係会社株式売却益124,092千円、セグメント間取引の消去、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

(2) 減価償却費及び償却費の調整額は、各報告セグメントに配賦されていない全社資産及び内部取引消去に係る減価償却費及び償却費であります。

(注) 3. セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(注) 4. セグメント資産及び負債の金額は、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための定期的な検討の対象となっていないため記載しておりません。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	インター ネット関連 事業	通信事業	調剤薬局 及びその 周辺事業	計				
売上収益								
外部収益	263,212	44,061	1,673,459	1,980,733	100	1,980,833	—	1,980,833
セグメント間 収益	1,622	8,327	2,100	12,050	—	12,050	△12,050	—
合計	264,834	52,389	1,675,559	1,992,783	100	1,992,883	△12,050	1,980,833
セグメント利益又は 損失(△) (注) 3	8,575	3,795	125,272	137,643	△6,291	131,351	△105,789	25,561
金融収益								2,930
金融費用								6,241
税引前四半期利益								22,251
その他項目								
減価償却費 及び償却費	56	172	31,318	31,546	—	31,546	122	31,669
減損損失	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであります。

(注) 2. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

(2) 減価償却費及び償却費の調整額は、各報告セグメントに配賦されていない全社資産及び内部取引消去に係る減価償却費及び償却費であります。

(注) 3. セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(注) 4. セグメント資産及び負債の金額は、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための定期的な検討の対象となっていないため記載しておりません。

(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費及び償却費は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費及び償却費	38,991	31,669